

審査員プロフィール

三田 紀房氏

1958年、岩手県生まれ。漫画家。

明治大学政治経済学部卒業後、大手百貨店勤務などを経て、30歳のとき講談社ちばてつや賞一般部門入選で漫画家デビュー。

高校野球を描いた『クロカン』（日本文芸社）や、『甲子園へ行こう！』（講談社）で人気作家に。

2003年に東大合格請負漫画『ドラゴン桜』を「モーニング」（講談社）に連載開始。

大きな話題を集め、第29回講談社漫画賞受賞、平成17年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞受賞。

現在は「モーニング」（講談社）にて『エンゼルバンク』を連載中。

その他主な代表作として『マネーの拳』、『銀のアンカー』等がある。

著書に『個性を捨てろ！型にはまれ！』『汗をかかずにトップを奪え！』

『成功の五角形で勝利をつかめ』（以上、大和書房）がある。

サトー克也氏

CMクリエイティブ・ディレクター

1963年7月9日、東京豊島区椎名町に生まれる。

1987年慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、広告代理店入社。

2007年ダイコク inc.設立、現在に至る。

2007年、日立マクセル「ずっとずっと。新留小学校」でテレビCM国内最高賞であるACCグランプリ、総務大臣賞、ジャーナリスト賞を史上初受賞。

その他、数々の作品で、カンヌ国際広告賞、アジア最大の広告賞アドフェスト、電通賞、ニューヨーク・フェスティバルなど多数受賞。

人と商品、人と企業の間を独自の感性で結びつける。

人を深く描くことのできる広告人として、第一人者である。

1995年、船井幸雄氏の講演がきっかけで、迫登茂子先生、音楽家、福澤もろ氏に出会い、人、人生、地球、宇宙、心について深く関心を持つ。

ダイコク inc.設立を機に、映像詩「やすらの木」、アニメ「ラ太郎の神様」、

絵本「モケモケ」「チチブの武甲さん」など、表現の幅をひろげ

自身の『幸せ哲学』を作品にし、発表する